

公 告

次のとおり総合評価一般競争入札に付すこととしたので、広島県契約規則（昭和 39 年広島県規則第 32 号）第 16 条の規定により公告する。

令和 8 年 2 月 12 日

広島県立歴史博物館長 宮野 学

1 調達内容

(1) 業務名

令和 8 ～10 年度頼山陽史跡資料館庭園管理業務

(2) 業務の仕様等

入札説明書及び仕様書による。

(3) 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日まで

（地方自治法〔昭和 22 年法律第 67 号〕第 234 条の 3 の規定に基づく長期継続契約）

(4) 履行場所

広島市中区袋町 5-15

広島県立歴史博物館分館頼山陽史跡資料館

(5) 入札方法

地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号。以下「施行令」という。）第 167 条の 10 の 2 に規定する総合評価一般競争入札の方法によることとし、総価で入札に付する。

(6) 入札書の記載方法等

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 10 パーセントに相当する金額を加算した金額（10 パーセントを加算した結果 1 円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約しようとする希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

2 技術評価等資料

(1) 技術評価等資料の内容は、次表のとおりとする。

評価項目		技術評価等資料の内容
項 目	内 容	
実施計画	実施計画（実施体制を含む）の妥当性	<ul style="list-style-type: none">・作業計画表（参考例提示）・業務実施体制図（参考例提示）・配置予定者計画表（様式 1）・入札金額積算内訳書（参考例提示）・資格者の資格を証明する書類・作業員の経歴書（過去の庭園管理業務（樹木剪定等）に従事した経歴を記載すること）・社会保険に加入していることが分かる客観的資料（例：健康保険・厚生年金被

		保険者標準報酬決定通知書)
業務実績	同庭園を作庭した中根金作氏の庭園あるいは「名勝」又は「登録記念物(名勝地関係)」に係る庭園の管理業務の過去5年間の受注実績	・同種業務の契約・業務実績一覧表(様式2)
資格者配置	本業務に従事する予定の従業員のうち、造園施工管理技士の配置【必須】	・業務実施体制図(参考例提示) ・配置予定者計画表(様式1) ・資格者の資格を証明する書類
	本業務に従事する予定の従業員のうち、造園技能士の配置【必須】	・業務実施体制図(参考例提示) ・配置予定者計画表(様式1) ・資格者の資格を証明する書類
地域要件	本店・支店等の所在地	・業務実施体制図(参考例提示)
法令遵守	本業務に従事する予定の従業員の社会保険等の加入状況【必須】	・配置予定者計画表(様式1) ・社会保険に加入していることが分かる客観的資料(例:健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書)
	本業務に従事する予定の従業員の賃金水準【必須】	・配置予定者計画表(様式1) ・入札金額積算内訳書(参考例提示)

(2) 技術評価等資料の提出方法等

ア 提出する技術評価等資料は、技術評価等資料提出書に必要書類を添付したものとし、正本1部、副本7部を提出すること。

イ 提出期限までに技術評価等資料が提出されない場合、又は、提出された技術評価等資料に必要事項が記載されていない等の不備があった場合、又は求めた内容とは異なる不適切な記載がなされている場合は、入札を無効とする。

ウ 添付資料等の不備により記載内容が確認できない場合は、該当する評価項目は0点とする。

3 総合評価に関する事項

各評価項目における評価基準は、次のとおりとする。

分類	評価項目	評価内容	評価基準	配点
技術評価	実施計画	○実施計画(実施体制を含む)の妥当性	・剪定時期及び剪定方法をどのように考えているか ・薬剤散布の時期及び使用薬剤をどのように考えているか ・施肥の時期並びに使用肥料及び使用方法をどのように考えているか ・除草及び落葉清掃の時期及び実施方法をどのように考えているか ・本業務に従事する予定の従業員の業務経歴を評価	10.0
	業務実績	○同庭園を作庭した中根金作氏の庭園あるいは「名勝」又は「登録記念物(名勝地関係)」に係る庭園の管理業務の過去5年間の受注実績	・庭園管理業務の受注実績を評価 ・ただし、除草業務のみ、落葉清掃業務のみ又は除草及び落葉清掃業務のみは不可	10.0
	資格者配置	○本業務に従事する予定の従業員のうち、造園施工管理技士の配置【必須】	・造園施工管理技士の配置の有無及び等級を評価	5.0

		○本業務に従事する予定の 従業員のうち、造園技能 士の配置【必須】	・造園技能士の配置の有無及び等級 を評価	2.0
	地域要件	○本店・支店等の所在地	・業務場所への到達時間を評価	3.0
政策評価	法令遵守	○本業務に従事する予定の 従業員の社会保険等の加 入状況【必須】	・加入状況について法令を遵守して いるかを評価（今後雇用予定の者につ いては、社会保険等への加入につ いて法令を遵守する旨を誓約する こと）	5.0
		○本業務に従事する予定の 従業員の賃金水準【必須】	・業務従事予定者の賃金水準が最低 賃金を上回っていること（今後雇用 予定の者については、最低賃金を上 回る水準とする旨を誓約すること）	5.0
合 計				40.0
価格評価の配分点				10
技術評価の配分点※5				40
政策評価の配分点				10
価格評価	価格評価の配分点×（1－（入札価格）／（予定価格））			10/60
技術評価	技術評価の配分点×（技術評価の得点合計）／（技術評価の配点合計）			40/60
政策評価	政策評価の配分点×（政策評価の得点合計）／（政策評価の配点合計）			10/60
評価値	技術評価点＋政策評価点＋価格評価点			60/60

※1 端数処理については、小数点以下第2位切り捨てとする。

※2 必須項目として設定した評価項目については、要件を満たさない場合は失格とする。

※3 得点合計とは、頼山陽史跡資料館庭園管理業務総合評価一般競争入札評価委員会の各委員による評価点の合計とする。

※4 配点合計とは、各配点に頼山陽史跡資料館庭園管理業務総合評価一般競争入札評価委員会の委員数を乗じた数の合計とする。

※5 技術評価の配分点については、傾斜配分を行う。

4 入札参加資格

- (1) 施行令第167条の4の規定のいずれにも該当しない者であること。
- (2) 令和6年広島県告示第607号(令和7年から令和9年において県が行う物品及び役務を調達するための競争入札に参加する者に必要な資格等。以下「資格告示」という。)によって「51F 植栽管理」の資格を認定されている者であること。
- (3) 本件調達の公告日から開札日までの間のいずれの日においても、広島県の指名除外を受けていない者であること。
- (4) 本件調達の公告日から開札日までの間のいずれの日においても、低入札価格調査制度事務処理要領第11項に定める他入札への参加禁止措置の対象となっている者でないこと。

5 入札手続等

- (1) 入札説明書、仕様書及び技術評価等資料提出書等の交付場所、交付期間及び入手方法

ア 交付場所

〒730-8514 広島市中区基町9番42号

広島県教育委員会事務局管理部文化財課(広島県庁東館6階)

電話(082)513-5021(ダイヤルイン)

イ 交付期間

令和8年2月12日（木）から令和8年2月25日（水）まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律〔昭和23年法律第178号〕に規定する休日を除く。）の午前9時から午後5時までの間、随時交付する。

ウ 入手方法

上記アの場所で直接受け取る、広島県ホームページからダウンロードする、又は郵送により請求すること。ただし、郵送による請求の場合は、上記イの期間内に必着することとし、返信用の封筒及び切手を同封すること。

(2) 入札参加資格の確認

ア 本件の一般競争入札への参加を希望する者は、入札説明書に明記されている入札参加資格確認申請書及び誓約書のほか必要な添付書類（以下「入札参加資格確認申請書等」という。）を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

確認の結果、入札参加資格に適合するとされた者に限り入札の対象とする。

イ 提出先

上記(1)アの場所

ウ 提出期限

令和8年2月25日（水） 午後5時

エ 提出方法

持参、郵便等（書留郵便又は民間事業者による信書の送達に関する法律〔平成14年法律第99号〕第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便の役務のうちこれらに準ずるものに限る。以下同じ。）又は電子メールによる。ただし、郵便等又は電子メールによる場合は、上記ウの期限までに必着することとする。

オ 入札参加資格の確認結果の通知

令和8年2月27日（金）までに通知する。

(3) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書及び技術評価等資料の提出方法

ア 日時

令和8年3月13日（金） 午前11時30分

イ 場所

広島市中区基町10番52号

広島県庁本館地下1階第一入札室

ウ 入札書及び技術評価等資料の提出方法

持参による。電子メール、郵便等による入札は認めない。また、提出する技術評価等資料は、上記アの日時に同イの場所において、提出者の商号又は名称及び当該入札に係る業務の名称及び開札日を記載した封筒に封入して提出すること。

6 落札者の決定方法

- (1) 入札価格が広島県契約規則第19条の規定により定められた予定価格の制限の範囲内にあり、かつ、評価値の最も高い者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき評価値の最も高い者が2人以上あるときは、技術評価点が高い者を落札者とする。

技術評価点の最も高い者が2名以上あるときは、政策評価点、価格評価点の順に比較し、評価点が最も高い者を落札者とする。すべての評価点と同じ場合は、施行令第167条の9の規定により、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。当該入札者のうちくじを引かない者（開札に立ち会っていない者を含む。）があるときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

7 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金

免除

イ 契約保証金

(ア) 県と締結した委託・役務業務契約を平成19年10月1日以降に解除され、その後、当該契約解除の要因となった契約種目の資格を入札参加資格要件とする県との契約を締結し、誠実に履行した実績がない者（ただし、契約解除の要因となった契約種目は、「51F 植栽管理」の資格に限る。）

契約金額の100分の10以上の額を納付。ただし、金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、県を被保険者とする履行保証保険契約又は県を債権者とする履行保証契約を締結した場合は、契約保証金の納付を免除する。

(イ) 上記(ア)以外の者

免除

(3) 入札者に求められる義務

入札者は、契約を担当する職員から入札参加資格確認申請書等について説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

(4) 入札の無効

本公告に示した入札参加資格のない者による入札、入札に際しての注意事項に違反した入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者による入札その他広島県契約規則第21条各号に該当する入札は、無効とする。

(5) 契約における特約事項

この入札による契約は、広島県議会における当該契約に係る令和8年度歳入歳出予算が成立したときをもって効力を生じるものとする。

また、令和8年度以降の当該契約に係る歳入歳出予算の減額又は削除があった場合は、県はこの契約を解除することができるものとする。

(6) 契約書作成の要否

要

(7) 手続における交渉の有無

無

(8) 現場見学

本件入札への参加を希望する者は、発注者立会の下で現場を見学することができる。

ア 見学場所

〒730-0036 広島市中区袋町 5-15 頼山陽史跡資料館

イ 見学期間

令和 8 年 2 月 12 日（木）から令和 8 年 2 月 25 日（水）まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律〔昭和 23 年法律第 178 号〕に規定する休日を除く。）の午前 9 時から午後 5 時までの間とする。

ウ 見学方法

見学を希望する場合は、事前に「8 問合せ先」に連絡し、見学日時を調整した後に、発注者立会の下で見学すること。

(9) その他

入札説明書による。

8 問合せ先

〒730-8514 広島市中区基町 9 番 42 号

広島県教育委員会事務局管理部文化財課（広島県庁東館 6 階）

電話（082）513 - 5021（ダイヤルイン） ファクシミリ（082）211 - 1201

メールアドレス bunka@pref.hiroshima.lg.jp